

令和元年10月30日(水)清川小学校

清川小学校は、これまでにおこなってきたペア・グループ学習を深化させ、教師も児童もしっかりと目的意識をもって、**考えを広げたり、深めたり、分かるまで聞いたり、教えたり**するペア・グループ学習（シェアタイム）に全学級で取り組んでいます。授業でのシェアタイムの様子を紹介します。

シェアタイム
って何？

シェア タイム

わかるまで
きこう！

わかるまで
おしえよう！



うなずき・ゆびさし・みんなでゴール

シェアタイムを教師も児童も
共通理解

考えを深める
合い言葉

シェアタイムが良くなる言葉

「ここが同じだね」
「ここがちがうね」
「どうしてそう思ったの？」
「〇〇って、どういうこと？」
「□□がわからんけん、教えて？」



2年 算数
チョコレートの数を、同じ数のまとまりを見つけ、かけ算をつかって求める方法を、交流している様子

6年 算数
比の性質を利用し、影の長さから身長を求める学習で、影の長さの測り方について議論している様子



4年 国語
接続語の働きの違いに気づかせ、各自が仲間分けした結果をもちより、交流している様子

すべての学校で、ペア・グループ学習の位置付いた授業が当たり前に見られるようになってきました。しかし、よく聞かれる言葉が「目的意識をもったペア・グループ学習ができていない」ということです。清川小の子どもたちは、自分の考えを伝えるだけでなく、しっかりと対話しながら考えを深めていく姿が見られました。